



# 大清水中だより

教育理念 自由と責任

2020年5月7日発行 5月号 <http://www1.fujisawa-kng.ed.jp/johsh/> TEL 0466-50-8353

藤沢市立大清水中学校

〒251-0002

藤沢市大鋸 1400

校長 百武 三郎

新型コロナウイルスの感染拡大が心配され、終息の糸口がはっきりと見えないまま休校措置が5月末まで延長されました。保護者の皆様にはご心配をおかけし申し訳ありません。また生徒の皆さんも不安な毎日を過ごしていることと思います。一日も早く学校が再開できることを只々願っています。

## 自宅で頑張ろう！

秩父宮記念体育館の前あたりにある電光掲示板に、写真のように「今は、神奈川にこないで」と出ていました。

春から夏場にかけての藤沢市は“湘南”の響きに誘われるように多くの観光客がやってきます。藤沢市には観光シティプロモーション課があり、積極的な観光活動を行っています。県外からやって来る多くの車両が通るであろう秩父宮体育館の国道。そこに設置された電光掲示板が「来ないでほしい」と伝えています。観光産業が大きな収入源である藤沢市にとっても、観光客がやってこないことは大きな痛手です。しかし、それでも「来ないでほしい」と訴えるのは、感染の拡大を防ぎ少しでも早く元の社会生活を再開するためです。私たちも少しでも早い学校再開に向けて、正しく怖がり、今は「Stay home（家にいよう）」、できる限り外出を避け、自宅でできることを頑張しましょう。



## 学校再開に向けて、規則正しい生活を

大清水中学校の目指す生徒像に「自ら考え主体的に学習に取り組める生徒」があります。生徒には休校延長に伴い、各学年から学習課題が渡されました。これからの約3週間、主体的に学習に取り組んでほしいと思います。学校が始まれば時間割に沿って生徒の皆さんは毎日の学習に取り組めます。休校期間中も時間割を利用して、「今は月曜日の2時間目だから国語の課題に取り組もう」「3時間目は体育の時間だからラジオ体操の練習だ」とやってみるのも学校再開に向けて体を慣らすことになると思います。学校があるときと同じように起床し規則正しい生活を送るように、学校の日課表も利用してください。日課表は生徒手帳の27ページにあります。学校から出た学習課題を仕上げたからもう勉強はしない、とするのではなく時間割や日課表を利用して、主体的に学ぶ姿勢を身につけられるといいですね。中学校も学校再開時に少しでも生徒が気持ちよく学校生活を送れるように、壁のペンキ塗りを行いました。まずは小さなことでもできることをコツコツと続けていきましょう。(ペンキ塗りはHPをご覧ください)

## ご心配をかけました

4月23日にメールでお知らせしましたが、本校に勤務する非常勤講師1名が新型コロナウイルスに感染してしまいました。当該職員は軽症で自宅療養をしています。感染した職員が出勤した日（他の職員と接触があった日）から潜伏期間と言われている14日間以上が過ぎた現在、他の職員に感染を疑うような症状は出ていません。また、学校内は消毒を済ませています。

今回の件を通じて、メディアで報道されている事は遠くの出来事などではなく、まさに身近な事であり、注意していても誰もが感染しうることを改めて感じました。不要不急の外出を避け、自宅で過ごすことが自らを感染から守り、社会を元に戻すために必要なことだと強く感じます。生徒、保護者、地域の皆様をはじめ、多くの方々にご心配をおかけしました。また多くのお気遣いに感謝申し上げます。